
新たな幕別町総合計画の策定方針

令和8年6月 幕別町

目 次

1 計画策定の趣旨

2 計画策定の基本的視点

3 構成イメージ・計画期間

4 策定体制

5 町民参画の取組

6 スケジュール（予定）

これまでの経緯

- 2011年の地方自治法の改正により、総合計画の基本部分である「基本構想」の策定義務付けが廃止されたところですが、本町では、2016年に「幕別町議会の議決すべき事件に関する条例」の一部を改正し、基本構想を議決案件に加えるとともに、各分野における施策の方向性を示した「基本計画」で構成する計画として、総合計画をまちづくりの最上位に位置付け、2018年3月に2018年度から2027年度までを計画期間とする「第6期幕別町総合計画」を策定しました。
- 第6期幕別町総合計画では、将来像を「みんながつながる 住まいる まくべつ」と定め、町民が地域に夢や希望、誇りを持ち、「訪れたい」「住みたい」と思ってもらえるまちづくりを実現するため、基本理念と基本目標、それらを達成するための政策や施策等を体系的にまとめ、町民の皆様と共有しながら、まちづくりを進めてきました。

幕別町を取り巻く社会経済情勢の変化

- 第6期幕別町総合計画を策定してからこの間、新型コロナウイルス感染症拡大を契機とした価値観の変化、急激な人口減少・少子高齢化の進行、働き手不足の深刻化など地域を取り巻く状況は急速に変化しています。また、気候変動に伴う自然災害の頻発化・激甚化、国際情勢の不安定化による物価高騰なども地域社会に影響を及ぼしています。
- デジタルトランスフォーメーションの進展、カーボンニュートラルに向けた機運の高まり、多様性を尊重する社会づくりや子どもを中心に据えた施策の推進など、社会全体の変革が一層加速しています。

持続可能な未来に向けた新たな総合計画の策定

- こうした状況を踏まえ、町民参画のもと、長期的展望に立って本町が目指すべき将来の姿を示し、それを実現するための道筋を明らかにするため、2028年度を始期とする新たな総合計画を策定します。

①活力ある地域社会の実現に向けた計画づくり

- 本町を取り巻く社会経済情勢等を的確に把握した上で、農業を核とした力強い産業の振興をはじめ、若者や女性の定着・回帰の促進のほか、「ゼロカーボンシティまくべつ」の推進、大きく変容したライフスタイルの対応も含めたデジタル化の推進など、急速に変化する社会情勢に対応した計画を策定します。
- 喫緊の課題である人口減少問題について、令和7年国勢調査の結果等も踏まえながら、幕別町人口ビジョンを改訂し、人口減少の中にあっても活力のある持続可能な地域づくりの実現を目指した計画づくりに取り組みます。

②多様な町民意見の反映による計画づくり

- 計画策定における様々な段階において、町民が参画しやすい環境づくりに取り組み、町民の意向を計画へ反映できるよう努めます。
- 特に幕別町の将来を担う小中学生、高校生などの若い世代をはじめ、子育て世代等の意見を取り入れる機会を積極的に確保するとともに、各種アンケート調査やワークショップなど町民の皆さまからの意見聴取にあたり、デジタルを活用した手法により実施します。

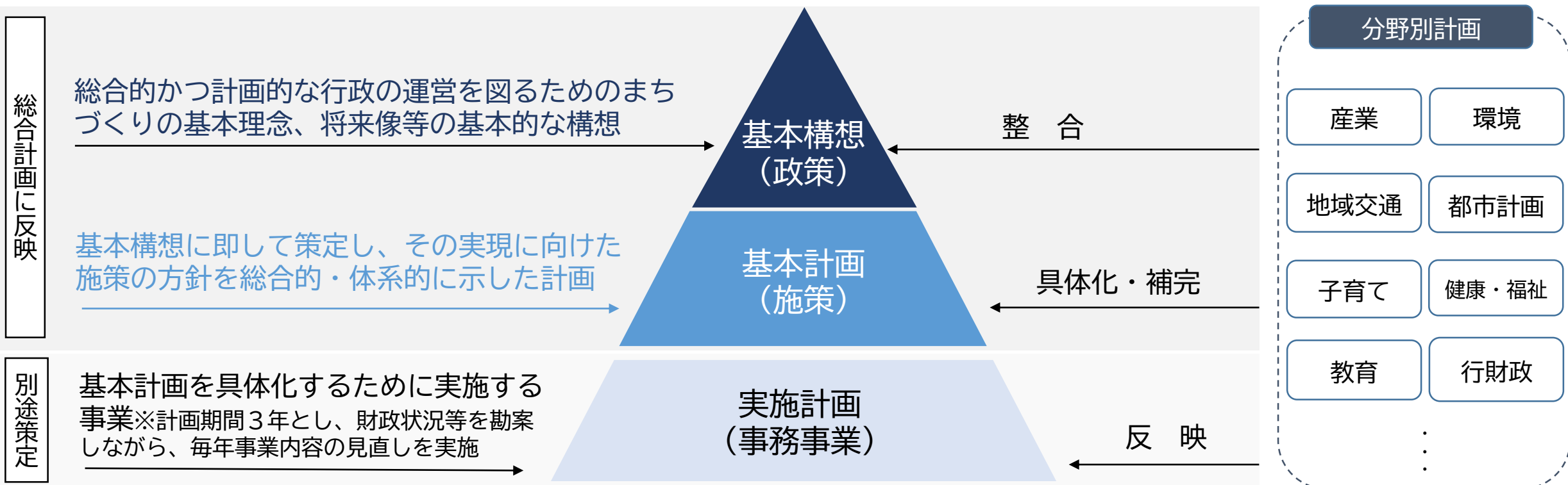
③職員の政策形成能力の向上や組織横断的な調整・連携を強める計画づくり

- 次期総合計画を実質的に推進していくこととなる組織人材を積極的に計画づくりに参画させ、計画づくりを通じた職員の政策形成能力の向上や風通しの良い組織風土の醸成につなげます。

④わかりやすく実効性のある計画づくり

- 次期総合計画が掲げる将来像を町民がイメージできる計画とするとともに、事務事業評価や新たに作成する財政運営方針と連動しながら、効果的・効率的に事業展開を図ることができる計画づくりに取り組みます。

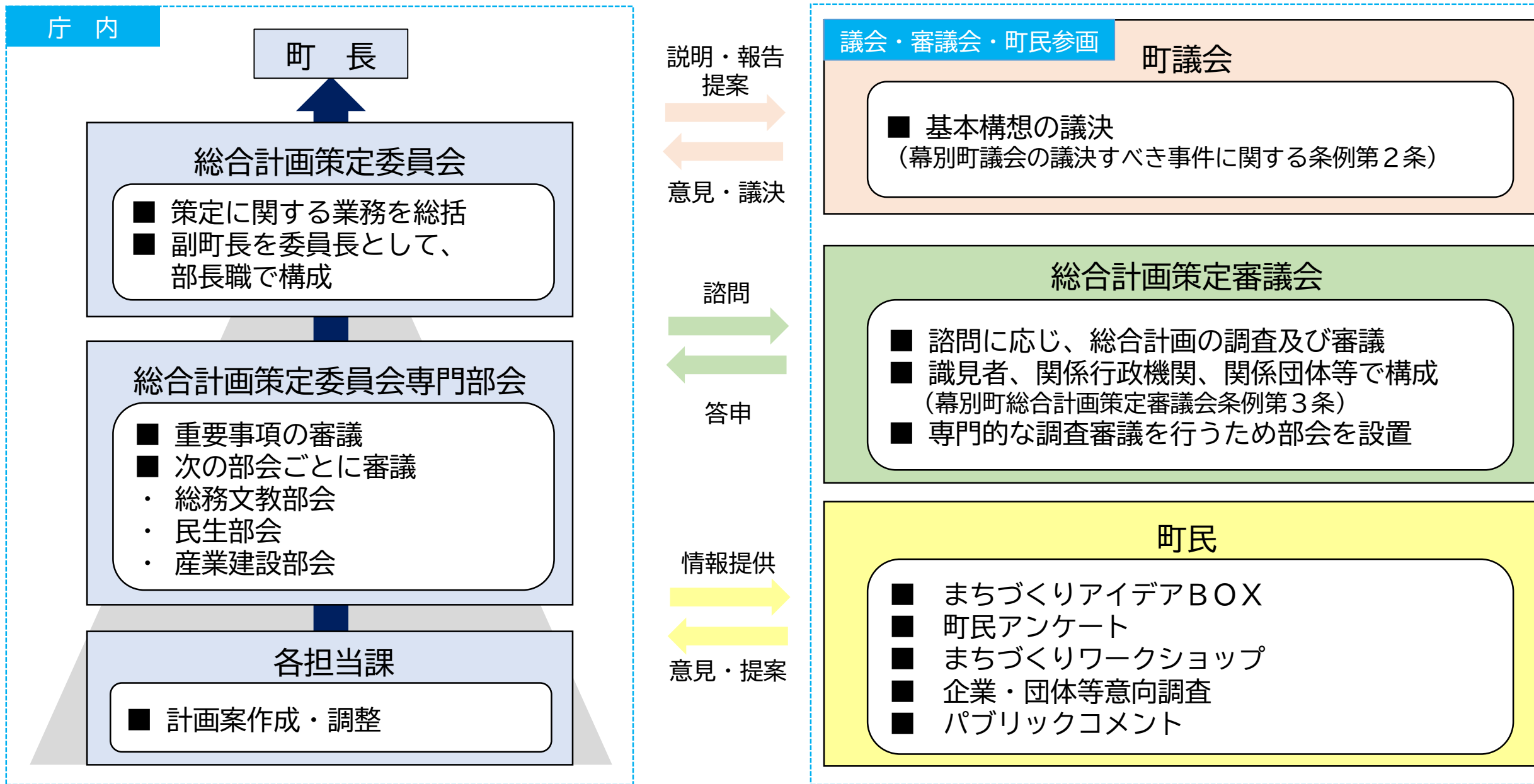
①構成イメージ



②計画期間

基本構想は10年間、基本計画は5年間とし前期と後期で構成します。なお、計画の進捗等を踏まえ、中間評価を実施します。

	2028 (R10)	2029 (R11)	2030 (R12)	2031 (R13)	2032 (R14)	2033 (R15)	2034 (R16)	2035 (R17)	2036 (R18)	2037 (R19)
基本構想	10年間									
基本計画	前期5年間					後期5年間				



【令和8年度】

	取 組	対 象	実施予定時期	内 容
①	まちづくりアイデアBOX	町民	8月～12月	主な公共施設に提案箱を設置し、幕別町の将来のまちづくりに対する要望やアイデアを募集
②	町民アンケート調査	<ul style="list-style-type: none"> ・18歳以上の各年代、地域別に無作為抽出 ・小学生、中学生、高校生 ・20歳以上～40歳未満の若年層及び子育て世代 	9月～10月	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの施策に対する町民の評価や意見等を把握し、目指すべき将来の姿やまちづくりの方向性を検討するための意識調査 ・町の将来を担う子どもたちの視点を反映 ・人口減少時代において持続可能な社会を築く上で重要な若年層や子育て世代の意見を反映
③	まちづくりワークショップ	町民	9月～12月	町民の幅広い意見が反映されるよう、意見交換をしながら目指すべき将来の姿について検討

【令和9年度】

	取 組	対 象	実施予定時期	内 容
①	団体意向調査	関係団体	8月～9月	地域の産業や町民活動を担う各種団体を対象としたアンケート調査等を実施
②	パブリックコメント	町内に在住、在勤等する方	10月～11月	総合計画素案に関して、町民の皆さんの意見を広く求めるため、パブリックコメントを実施

